

知ろう・つながろう・ともに暮らそう ～みんなでつくる認知症にやさしいまち～

【問い合わせ先】
町福祉センター健康福祉課（高齢者福祉担当）
☎ 710-8286（直）

「誰もが自分らしく暮らせるまち」
について考えよう

ある日、家族や友だち、近所の人
が、同じことを何度も聞いてきたり、
帰り道が分からなくなったり、そん
な場面に出会ったら、それは「認知
症」のせいかもしれません。認知症に
なったら、何もできなくなるの？全
て忘れてしまうの？そのように思う
人もいるかもしれません。

認知症の人の中には、不安に思い
ながらも、さまざまな「工夫」をして、
自分を支えてくれる「家族」や「仲間」
とともに、これまでと同じように暮
らしている人もいます。

認知症のことを知り、認知症の人
の思いや暮らしを知るとは、誰も
が自分らしく暮らせるまちについて
考えるきっかけになります。

認知症とともに生きる社会って？

みなさんは「新しい認知症観」とい
う言葉を聞いたことがありますか？
これまで認知症の人を支援するとき
に「こんなことができたなら本人が困ら
ないかな」「ここまでしてあげたら本
人が喜ぶだろう」と支援者側の思い
で認知症の人に接していませんか？
たか。令和5年に『共生社会の実現を

推進するための認知症基本法』が成立
し、「まずは認知症の人の思いを聞き、
本人のやってみたいことややりたい
ことを応援しよう」「地域とともに暮
らそう」という考え方に変わっていま
す。

このように認知症の人を含めた一
人ひとりが、それぞれの個性や力を
発揮し、お互いを大切にし、支え合
いながら暮らし続けられるような社
会のことを「認知症とともに生きる社
会」といいます。

認知症は、誰にとっても身近なこと。
自分のこととして考えよう

日本では、高齢化が進み、認知症
の人の数も増えていきます。令和7年
の認知症の人、その一歩手前の状態
と言われる軽度認知障がい（MCI）
の人は、65歳以上の高齢者の約3.3人
に1人とされています。

認知症は、自分自身、家族、友だち、
地域の人、誰にとっても身近なこと
です。まだ自分には関係ないと思っ
ているかもしれませんが、「自分のこ
ととして考える」ことが大切です。町
では認知症の普及啓発活動の一環と
してさまざまなことを行っています。
みなさん自身が、認知症を「自分のこ
と」として考えられるようなきかけ
となれると嬉しいですね。

読んでみよう

「本人にとってのよりよい暮らしガイド
一足先に認知症になった私たちからあなたへ」

認知症の診断を受けた本人が、次の一步を踏み出すことを後押しするような
内容です。ぜひご覧ください。



▲認知症ガイド

町の取り組みに参加しませんか？

～認知症にやさしいまちをめざして～

オレンジカフェコッル

「オレンジカフェ」とは、認知症を「学ぶ」「考える」「相談する」場で、みんなで認知症について話します。また認知症に関するミニ講話や小物作りなどを行います。

【日時】 9月10日(木) 午後2時～4時

【場所】 町福祉センター3階会議室1

【対象】 誰でも

【内容】 講話『元気な今だからこそ考えたい「これから」』

※今後も不定期に「オレンジカフェ」を開催予定です。

詳細は町広報誌、町公式LINEでお知らせします。



参加者の声



認知症と重く考えず「単に忘れていただけよ」と考えるようにしています。

周りに認知症の人が増えてきたので、声のかけ方・接し方を学びたくて参加しました。



認知症になっても感情は生きている。周囲がもっと理解知ることが大切。

「自立を助ける・支える＝認知症本人の想いを理解する」「どうやって守っていくか＝何もさせないではない」と勉強になりました。



認知症普及啓発映画「父と僕の終わらない歌」

若き日に諦めたレコードデビューの夢をかなえようとするアルツハイマー型認知症の男性と、彼を支える家族の姿を描いたヒューマンドラマです。会場では認知症の人の視点を体感できる「認知症VR体験会」を行います。

【日時】 10月3日(土) 午後1時30分上映開始(開場：正午)

※上映会開始まで認知症VR体験(体験所要時間10分程度)ができます。

【場所】 そぴあしんぐう大ホール

【参加費】 無料(事前申込不要)



町では他にもさまざまな取り組みを行っています

認知症サポーター養成講座



▲中学生のみなさんが認知症の人への接し方を学びます



▲講座で学んだポイントに気をつけて、実際に声をかけてみよう



▲認知症になることは特別なことではありません

認知症フレンドリー講座



▲VR体験を通して認知症の人が見える世界を体験します

認知症講座(相島サロン)



▲認知症の人への接し方を学びます



▲9月の「世界アルツハイマー月間」に合わせて町立図書館の「特設コーナー」に認知症に関する本を配架しています